# 104-298

# 問題文

患者の薬物治療の経過をSOAP形式で薬剤服用歴管理記録簿に記載した。(S)、(O)、(A)、(P)の項目と対応する内容の組合せとして、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. S: 処方2の用法・用量の変更は必要ないと判断した。
- 2. O: 最近になって頭痛の回数が多くなった。
- 3. Q: 仕事の都合上、発作が起こると困るときには、予防のため発作時の薬を服用するようにしている。
- 4. A: 処方1の薬剤の服用タイミングを正しく理解しておらず、再指導が必要と判断した。
- 5. P: 次回来局時に、処方1の薬剤を予防的には使用していないことを確認する。

# 解答

問298:1,3問299:4,5

#### 解説

#### 問298

環境の変化に伴い、偏頭痛の回数が増加している 20 代女性です。偏頭痛発症抑制のため、処方 3 が追加された所です。

選択肢 1 は妥当な記述です。

# 選択肢 2 ですが

緊張型頭痛に関する記述です。偏頭痛では逆効果です。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は妥当な記述です。

# 選択肢 4.5 ですが

エルゴタミンは急性偏頭痛「治療薬」です。。バルプロ酸は「発作予防」のための処方です。目的が違います。代わりに用いることはできません。よって、選択肢 4,5 は誤りです。

以上より、問298 の正解は 1.3 です。

# 問299

### 選択肢1ですが

「判断」するのは 「A」です。Sではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

# 選択肢 2.3 ですが

「最近になって、頭痛の回数が多くなった」、「仕事の都合上、、、」というのは、患者の話そのままです。これらは「S」です。Oではありません。よって、選択肢 2,3 は誤りです。

選択肢 4,5 は妥当な記述です。

以上より、問299 の正解は 4.5 です。